

各事例の詳細について

平成 22 年 5 月 30 日
農 林 水 産 省

番号	確認場所	経営状態	飼育頭数	位置	経過等	検査結果 陽性 (30日判明)
233	児湯郡新富町	肉用牛肥育	353頭 (肥育牛353頭)	131例目の農場から南東約400m	<ul style="list-style-type: none"> ・5月28日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、3頭に流涎等を確認 ・翌日、検体を動物衛生研究所に送付(24日、ワクチン接種) 	3頭
234	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	3頭 (繁殖牛2頭 子牛1頭)	103例目の農場から北約500m	<ul style="list-style-type: none"> ・5月29日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、1頭の舌に水疱等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付(24日、ワクチン接種) 	1頭
235	西都市	肉用牛繁殖	873頭 (繁殖牛873頭)	166例目の農場から南西約250m	<ul style="list-style-type: none"> ・5月29日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛4頭に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、流涎等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付(24日、ワクチン接種) 	3頭
236	児湯郡都農町	肉用牛繁殖	4頭 (繁殖牛3頭 子牛1頭)	220例目の農場から南約200m	<ul style="list-style-type: none"> ・5月29日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛の発熱等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、1頭に流涎等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付(26日、ワクチン接種) 	1頭
237	児湯郡新富町	肉用牛繁殖	35頭 (繁殖牛18頭 子牛17頭)	169例目の農場から南約1.5km	<ul style="list-style-type: none"> ・5月29日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、1頭に流涎等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付(25日、ワクチン接種) 	1頭
238	児湯郡都農町	肉用牛繁殖	当該農場54頭 (繁殖牛24頭 子牛30頭) 関連農場11頭 (繁殖牛10頭 子牛1頭)	153例目の農場から北約250m	<ul style="list-style-type: none"> ・5月29日、町役場職員から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出 ・同日、立ち入り、流涎・発熱等を確認 ・同日、検体を動物衛生研究所に送付(26日、ワクチン接種) ・当該農場の飼養管理者が別の農場でも飼養管理を行っていたことから、別の農場の飼養牛全頭も疑似患畜とした。 	1頭